

2024年度生産性向上支援訓練コース内容

主催：滋賀職業能力開発促進センター

コース番号	015	訓練分野	B.生涯キャリア形成－役割の変化への対応
コース名	コーチングによる後輩指導		
正式な コース番号・ コース名	24-25-12-068-015 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割 ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2024/6/27 (木) 9:30~16:30 (昼休憩 12:30~13:30)		
会場	ポリテクセンター滋賀 (大津市)		
対象者	中堅層・ベテラン層 ●自分が受けた指導は、平成育ちの後輩には通じないと感じている方 ●平成育ちの後輩に対する援助・指導の方法を知りたい方 ●主に45歳以上の方 (45歳未満の方も受講できます。)		
習得する スキル等	●後輩従業員を指導するためのコーチング法 ●職場の課題解決に向けた先導的役割		
ポイント	「やってみせ、言って聞かせてさせてみて、ほめてやらねば人は動かじ」「話し合い、耳を傾け承認し、任せてやらねば人は育たず」、山本五十六長官の有名な言葉です。現代のように「人間中心のマネジメント」が中心ではない時代ですからすごい方だと思います。生産性を高めるために、いかに人材を育てるか、これはどの企業にとっても非常に重要なことなのですが、その鍵は中堅・ベテラン従業員が握っているのです。その鍵を「後輩従業員一人一人の心の鍵穴」に差し込んで、一人一人を生かす人材育成ができるようになるためのティーチングとコーチングの基本的なスキルを学んでいただけるコースです。		
内容	<p>1 職場の課題</p> <p>(1) 後輩指導に関する問題や課題【セルフワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の職場の課題、今後起こりうる職場の課題の洗い出し ・どのように解決すればいいのか、そのプロセスを確認 <p>【演習】後輩指導に関する問題や課題の抽出</p> <p>(2) 人材育成とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育と育成の違いとは？ ・何を目指して我々は学び続けるのか？ 成長するのか？ ・人材を育成することについて改めて考察 <p>2 求められる役割</p> <p>(1) 後輩指導に求められている変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間中心のマネジメントへ向かう背景と指導に求められるもの <p>(2) 役割、必要な知識と技能【セルフワーク】</p> <p>【演習】「後輩指導に関する問題や課題」の解決に求められる役割と必要な知識と技能の探究</p> <p>(3) アサーティブなコミュニケーション</p> <p>【セルフワーク/グループワーク/グループ討議】</p>		

	<ul style="list-style-type: none"> ・指導の基本となる率直に伝える、きく方法 【演習】アサーティブなコミュニケーション、傾聴練習 	
	<p>3 ティーチングを活用した指導法</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) ティーチングとコーチングの違い <ul style="list-style-type: none"> ・教育の段階、育成の段階、人と仕事内容による使い分け (2) ティーチングの進め方【ロールプレイング】 <ul style="list-style-type: none"> ・メンバー状況把握、業務の全体像、目的設定、業務の流れ、目標設定、確認、やってみせる、やらせてみせる、フィードバック 【演習】フィードバック、目的説明 	
	<p>4 コーチングを活用した指導法</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) GROWモデル【ロールプレイング】 <ul style="list-style-type: none"> ・指示的にならないコーチングの要点 ・コーチングが適用できる理想的人材、コーチングの手順とは？ 【演習】後輩指導に関する問題や課題をもとにコーチング体感 	
実施機関	パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社	
定員	15名	受講料 3,300円(税込)
使用ソフトウェア	実施機関・講師からのメッセージ	
持参品等	筆記用具	知識やスキルの習得に加えて、職場ですぐに実践できるように、ポイントごとに個人やグループの演習を組み込んでいます。
備考	-	